


imageRUNNER ADVANCE 8105 PRO / 8095 PRO / 8085 PRO

機能追加／変更のお知らせ

はじめに

本製品の機能に、追加／変更がございます。このお知らせをお読みにになり、取扱説明書とともに保管してください。

 **メモ** 本書で使われている画面は、特にお断りがない限り、imageRUNNER ADVANCE 8085 PRO に マルチカラーイメージリーダーユニットが装着されている場合のものです。

※ Canon、Canon ロゴ、imageRUNNER ADVANCE はキヤノン株式会社の商標です。

システムバージョンアップ時の注意事項

デフォルト設定の変更内容がクリアされます

システムバージョンアップのため、コントローラーバージョンの先頭2桁を「20」以上にしたときは、以下のデフォルト設定の変更がクリアされます。



■ [保存ファイルの利用]→[ボックス]→[送信する]

- ファイル形式の設定
- その他の機能の設定

■ [受信トレイ]→[システムボックス]→[メモリー受信ボックス]→[送信する]

- ファイル形式の設定
- その他の機能の設定

デフォルトの設定を変更している場合は、あらかじめ設定を確認のうえ、システムバージョンアップ完了後に再度設定を行ってください。

 **メモ** コントローラーバージョンを確認するには、操作パネルの (カウンター確認) を押したあと、[デバイス構成確認] を押します。


オプションに関する変更

オプションが追加されました

本製品の性能を高めることができるオプション製品が以下のように追加されました。

■ スーパーG3FAXボード

スーパー G3FAX ボードを装着すると、ファクスの送受信ができるようになります。アプリケーションで作成された文書を直接コンピューターからネットワークを経由してファクス送信することもできます。

 **メモ** スーパー G3FAX ボードにはファクスドライバーが同梱されています。これにより、本製品を経由してコンピューターからファクス送信できます。

■ FAXボード取付けキット


ステイプルフィニッシャー・F1 / 中綴じフィニッシャー・F1 を装着している場合、スーパー G3FAX ボードを装着するために FAX ボード取付けキットが必要です。

■ G3回線増設キット（2回線）

スーパー G3FAX ボードの増設回線用ボードです。2 回線を使用してファクスの送受信ができるようになります。

■ G3回線増設キット（3・4回線）

スーパー G3FAX ボードの増設回線用ボードです。3 回線または 4 回線を使用してファクスの送受信ができるようになります。

 **重要** ステイプルフィニッシャー・F1 / 中綴じフィニッシャー・F1 を装着している機体には、回線増設できません。

■ リモートFAX送信キット

リモートファクス送信機能を使用するためのオプションです。FAX ボードを装着しなくても、同一ネットワーク上にある FAX ボードを装着した他の imageRUNNER ADVANCE 製品を介してファクスを送信できるようになります。

機能に関する変更

ファクス機能を使用できるようになりました

メインメニューの「ファクス」を押すとファクス画面が表示されます。本製品を使って読み込んだ原稿を、ファクスで送信できます。

ファクス機能の詳細は、e-マニュアル>ファクスを参照してください。



重要 ファクス機能を使用するには、スーパー G3FAX ボードまたはリモート FAX 送信キットが必要です。

「コピー」で組み合わせて使用できる機能が変更になりました

以下の項目が機能組み合わせできなくなりました。

機能	組み合わせ不可能な機能
グループソート	地紋印字 ^{*1}
シフトグループ	地紋印字 ^{*1}
インデックス印字	ページ印字、部数印字、スタンプ
ページ印字	インデックス印字
部数印字	インデックス印字
スタンプ	インデックス印字
地紋印字	グループソート ^{*1} 、シフトグループ ^{*1}

*1 地紋背景に部数印字を指定した場合は、設定できません。